

第38回東日本女子駅伝競走大会・第42回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会
北海道選手団の選考について

1. 大会日程

東日本女子駅伝 令和5年 11月12日(日) 福島県福島市
都道府県対抗女子駅伝 令和6年 1月14日(日) 京都府京都市

2. チーム編成

監督1名・コーチ2名・選手13名 合計16名

3. コーチングスタッフ

監督 石橋 美穂 (白樺学園高等学校)
コーチ 氏家 大輔 (札幌市立栄南中学校)
コーチ 茂野 淳一 (札幌創成高等学校)

※上記に数名の協力コーチ・トレーナー等を加えて編成する

4. 代表選手選考方法

■中学

両選考とも下記の日程までに各大会で出した記録を参考に上位から3名選出する。

- (1) 東日本女子駅伝 : 2023年4月1日から9月18日までの公認記録
(2) 都道府県対抗女子駅伝 : 2023年4月1日から10月29日までの公認記録
① 選考対象種目と基準記録 : 1500m (4分50秒)・3000m (10分20秒)
② 選考優先順位 : 3000m最上位者1名・1500m最上位者1名
(両種目とも同一選手だった場合は、次の上位選手を内定とする。その場合3000m・1500mにおいてどちらの種目の選手を内定とするかは記録から判断し、コーチングスタッフにて決定する)
③ 秋(9月)の状態を確認するため、強化委員会指定大会への出場を依頼する場合あり。
④ 代表者3名の中から2名が本戦に出場する。
⑤ 中学1年生は対象としない。

■高校

両選考とも下記の日程までに各大会で出した記録を参考に上位から選出する。

- (1) 東日本女子駅伝 : 2023年4月1日から9月23日までの公認記録。
(2) 都道府県対抗女子駅伝 : 2023年4月1日から10月29日までの公認記録。
選考対象種目 : 3000m

- ① 人数については一般と調整の上、決定するが、高校生の人数は3~10名とする。

- ② 秋(9月)の状態を確認するため、強化委員会指定大会への出場を依頼する場合あり。
- ③ 駅伝大会本戦への出場は現地入りしてからの状態を見て決定する。
(代表内定記録順では出走の決定はしない。直前の選考トライアルなどの実施については別途連絡する)

■一般・大学

2023年4月1日から2023年11月30日までの3000m、5000m公認記録上位者より各実業団、大学駅伝の実績を考慮し、ふるさと枠を有効に活用しながら選手を決定(0~7名)する。

※ただし、基本的に5000mの記録を優先し、大会スケジュールや体調により調整が困難な場合、下位対象者が繰り上がることとする。

※人数については高校生と調整の上、決定する。

5. その他

- ・高校については3000mが10' 00" 00以内、一般については3000mが9' 30" 00以内、5000mが16' 20" 00以内の記録突破者を基準とし、選考対象を追加する場合もあり。
- ・代表選手の選考にあたり、原則として辞退者が出た場合やケガ・体調不良等が発生した場合、また強化委員会で開催する練習会・合宿等で派遣を委嘱されたにも係わらず不参加の場合、下位対象者が繰り上がることとする。なお、練習会・合宿等は出走選手の選考材料ともなるので委嘱された場合は必ず参加すること。
- ・本戦の出走は基本的には内定記録順位を優先するが、開催地に現地入りしてからの状態並びに直前に実施するトライアルの結果を見て判断する場合もある。北海道チームとして上位を目指す上での判断となりますのでご理解をお願いします。

改定

- 9/1 東日本女子駅伝 高校選手選考日付訂正：9月18日→9月22日までに訂正。
- 9/3 東日本女子駅伝 高校選手選考日付訂正：9月22日→9月23日までに訂正。